

# 「ダビデと共におられる主」

2026.3.4

聖書に学ぶ 33

I サムエル記 18:1~19:24

ダビデが大男ゴリヤテを倒した大勝利から、ダビデの人生は自分の意図しない方向に向かって走り出しました。大勝利は一転、王は妬みを燃え上がらせ、ダビデの命を狙います。

訳が分からないまま、ダビデは王宮から逃げ出しますが、主はダビデと共におられます。主はあらかじめ、周囲の人々の心を動かし、備え、彼を守られます。

## 今日の学びの要点

主はダビデのために様々な人を用いられ、助けられますが、暫くの間、サウル王の悪を裁くことをなさらず、そのままにしておられます。長く思える神の時を待つ間、ダビデは苦しみの中で訓練され、成長していきます。そして主は、サウル王にも神の霊を注がれ、神に立ち返る悔い改めのチャンスを与えようとされておられるのです。

## I、サウル王の動揺

(Iサムエル記 18:1~12)

1、Iサムエル記 18:8 で、サウル王は激しく怒っています。  
なぜでしょうか。

2、サウル王がダビデを恐れるようになった理由は何でしょうか。

(Iサムエル記 18:12)

3、ゴリアテを倒した報償に、王の娘を与えるという約束がありましたが、この事を用いて、サウル王はダビデに何をしようとしたか。

(Iサムエル記 18:17)

## II、ダビデのために備えられる主

1、主はダビデの試練のために、あらかじめ人を備えられました。

まず、ヨナタンを用いられました。

①サウル王の息子ヨナタンは次の王になるはずの人です。どの点でダビデの心と結びつくことができたのでしょうか。(勇気と信仰について)

#### —ヨナタンの信仰—

・ Iサムエル記 14 : 6 —

・ Iサムエル記 14 : 8~13 — ペリシテの先陣に戦いを挑む時、主に祈り、みこころを知り行動した。

#### —ダビデの信仰—

・ Iサムエル記 17 : 43~47 — 主の戦いを戦うダビデ。

②サウル王との関係が難しいダビデのために取りなすヨナタン (Iサムエル記 19:4~5)

2、主はサウル王の娘ミカルをも用いられました。(Iサムエル記 18:20)

①サウル王の狙い(18:21)—

その結果(18:27~29)——

②ダビデを逃がすため、ミカルは何をしましたか。(Iサムエル記 19:11~17)

3、主はサムエルも用いられました。サムエルは何の力でダビデを守ったのでしょうか。(Iサムエル記 19:20~24)

4、Iコリント 10 : 13、ローマ 8 : 28 を読みましょう。